

報道機関各位 <お知らせ>

2026年1月22日
公益財団法人 阪急文化財団

2026展示II「和モダン大阪—日本画コレクション」を開催します

阪急文化財団が運営する逸翁美術館は、現在の阪急阪神東宝グループの創業者である小林一三(1873～1957)の雅号「逸翁」を冠し1957年に開館(2009年に現在地に移転)、逸翁が収集した5,500件の美術工芸品や約22,000枚の役者絵等の歌舞伎関連資料などをもとに、年数回の企画展を開催しています。

江戸時代から明治・大正・昭和へと続く都市の繁栄を背景に、モダン大阪の人々は様々な文化芸術を謳歌しました。近代建築が建ち並ぶ都会でビジネスにいそしむ人たちも、家に帰れば和服に着替え畳の座敷で和食をいただくのがもっぱらです。こうした和風の生活様式を基本とする人々にとって、やはり日本画は日々の生活の中で身近に愛された芸術でした。けれどもその絵画作品は、伝統を模倣することだけに飽き足らず、どこかひねりのあるモダンなセンスが愛されたように思われます。

本展では、小林一三が蒐集した日本画コレクションから作品を選び、当時の人たちが絵画を愛でた三つのシーンを再現してみました。その第一として、お座敷の床飾りに好まれた季節の風情を描く作品には、ご来客をおもてなしする優しい思いが知られます。そして第二に、詩歌などの文芸とともに楽しまれた文人画や俳画の作品には、文化を担った大阪人の心意気が覗われます。また第三には、茶会・宴会など人々が交遊する場を賑やかに盛り立てた作品からは、歓声や喝采が聞こえてくるようです。

こうした三つのシーンを通じて、近代大阪の人々が愛でた和モダンの世界を会場に現してみたいと思います。

また、関連イベントとして、橋爪節也大阪大学名誉教授による講演会や担当学芸員による鑑賞講座を開催するほか、館内にある椅子式の茶室「即心庵」では呈茶を実施します。概要は下記のとおりです。ぜひ足をお運びください。

記

【開催期間】 2026年4月18日(土)～6月14日(日)

【休館日】 毎週月曜日
ただし5月4日は開館、5月7日(木)休館

【開館時間】 10時00分～17時00分(入館は16時30分まで)

【会場】 逸翁美術館 大阪府池田市栄本町12-27
(阪急宝塚線 池田駅下車 徒歩10分)

【観覧料】 一般:700円(各種割引・団体:500円)
学生(高校生以上):500円(同上:400円)
中学生以下:無料



【主な出品】



上田耕冲 桃花牧童図



日根対山 雪中蜀山道図



姫島竹外 錦魚図



庭山耕園 箕面図



森一鳳 月黒猿図



菊池芳文 苔荷竹図



小室翠雲 魚介蔬菜図額



西山芳園 洋楽渡来図 小竹贊



木谷千種 舞姫図

■講演会

「こんなに面白い近代大阪の日本画家たち—文人画、美人画から船場派まで—」

【講 師】 橋爪 節也 氏（大阪大学名誉教授）
【日 時】 2026年5月16日（土）14時～
【会 場】 逸翁美術館内 マグノリアホール
【定 員】 100名（先着順、阪急文化財団友の会優先枠あり）
【料 金 等】 無料 ※本展覧会の当日観覧券が必要です
【申込方法】 阪急文化財団サイト 本展覧会紹介ページ内のWebフォームよりお申込みください
満席となった後でも、キャンセルが出れば申込を再開します
<https://www.hankyu-bunka.or.jp/itsuo-museum/exhibition/20260418/>



■鑑賞講座

「和モダン大阪—日本画の知的ユーモア」

【講 師】 仙海 義之（阪急文化財団 上席学芸顧問）
【日 時】 2026年6月6日（土）14時～
【会 場】 逸翁美術館内 マグノリアホール
【定 員】 100名（先着順、阪急文化財団友の会優先枠あり）
【料 金 等】 無料 ※本展覧会の当日観覧券が必要です
【申込方法】 上記と同じ

■茶室「即心庵」と呈茶について

小林一三が自ら考案した雅俗山荘（小林一三記念館）の茶室「即庵」を、逸翁美術館の館内に「即心庵」として再現しました。

三畳台目の座敷を囲む椅子で気軽にお茶を楽しめる、伝統と現代生活が見事に調和した空間です。
展覧会中の日曜日は呈茶席として、表千家同門会 大阪支部の先生方のお点前による薄茶と和菓子でおもてなしいたします。三丘園のお抹茶と福助堂のお菓子で和やかなひとときをお過ごしください。

【開 席 日】 展覧会開催期間中の日曜日
4月19日、26日／5月3日、10日、17日、24日、31日／6月7日、14日
【開始時間】 (1)10:50、(2)11:30、(3)12:10、(4)13:10、(5)13:50、(6)14:30
【定 員】 (1)～(6)各席10名
【料 金】 一服500円（税込）
【購入方法】 当日10時より、美術館受付で(1)～(6)各席のチケットを販売します（先着順）
※電話等でのご予約はできませんのでご了承ください

本件に関するお問い合わせ先

□展示担当 仙海 義之（上席学芸顧問）

公益財団法人 阪急文化財団 逸翁美術館 〒563-0058 大阪府池田市栄本町12-27

Tel. 072-751-3865 Fax. 072-751-2427 E-Mail : itsuo-museum@hankyu-group.jp